

# マイクロカレントパッチ 金+チタン 取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。  
また、お読みになられた後は、いつでもご覧になれるよう大切に保管してください。



## ◆マイクロカレントパッチの特徴とお知らせ◆

肌にテープアレルギー症状や金属アレルギー症状（発疹・かゆみなど）、使用時間オーバーにより炎症などがあらわれる場合があります。例えば、蒸れることなどによる赤みを帯びた症状（あせもの様な）や、押されてかゆくなる症状が出ることもあります。肌にこのような発症が出て困る方は使用しないでください。

## ⚠ 禁忌・禁止

### ■次の方はご使用できません。

- 肌の金属アレルギー症状やバンソウコウ類によるかぶれやアレルギー体質の方
- ペースメーカーなどの体内植込電子機器や、心電計など装着型の医用電子機器をお使いの方
- 妊娠している方、出産直後の方
- 副作用としての肌にアレルギー等の症状（発疹、かゆみなど）が出て困る方

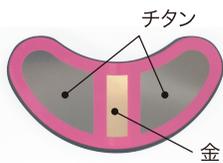
### ■使用時間の厳守

- 1日の使用は、原則8時間を目安に使用してください。なお、二の腕などのような肌の弱い箇所を使用する場合は、上記の半分以下の時間で使用してください。
- 同じ箇所への使用は、1日1回までにしてください。
- 剥がした後に、別の箇所へ貼る場合は、連続使用せず、剥がしてから1～2時間あけて使用してください。

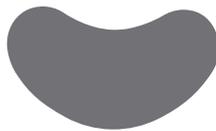
## 形状および構造

### ■パッチ本体

表面（肌に触れる面）

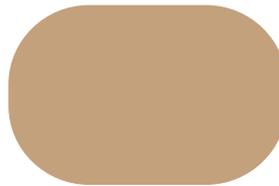


裏面（バンソウコウに貼る面）



### ■バンソウコウ

表面



裏面（剥離紙、接着面）



※デザインは一例です。

## 使用目的

一般家庭で使用し、貼付部位のコリを緩和する。

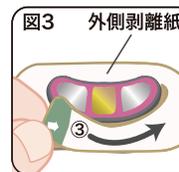
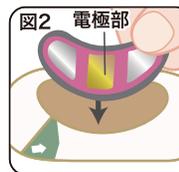
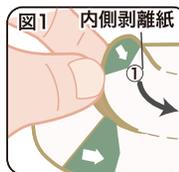
## 使用方法

腰・肩・首・手・脚など、押さえて痛みを感じる箇所に貼付してお使いください。使用時には、下記「貼り方」「剥がし方」に従ってお使いください。初めて使用される方は「【使用上の注意】■初めて使用する方へ」に従い、パッチテストを行ってからお使いください。

### 貼り方

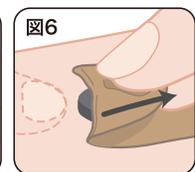
バンソウコウ剥離紙の①～④に従って貼ってください。

- 1 内側の切り込み：①を持ち上げて、内側の剥離紙を剥がします。（図1）
- 2 中央の粘着部にパッチ本体を貼り付けます。電極部が見えるように上側にして貼り付けます。（図2）
- 3 外側の切り込み：③を持ち上げて、外側の剥離紙を全て剥がします。（図3）
- 4 パッチ本体をつまんで貼る箇所にあて、バンソウコウの上からやさしく押さえつけるように肌に貼り付けます。（図4）



### 剥がし方

- 1 貼付したバンソウコウの端をつまみます。（図5）
- 2 皮膚への負担を最小限にするため、皮膚が持ち上がらないように押さえながら、バンソウコウを180°折り返すように、ゆっくり剥がします。（図6）  
※素早く剥がしたり、皮膚が持ち上がったりすると肌に負担がかかり、肌の異常の原因となる場合がありますため、注意してください。



次ページへ➡

## 使用上の注意

### ■一般的な注意

- 傷、湿疹・かぶれ・ニキビ・吹出物などで炎症を起こしている箇所に使用しないでください。炎症を悪化させる原因となる場合があります。
- 本製品は肌に直接接触するため、使用中に肌や体調に異常や不快感が現れることがあります。異常などが現れた場合は、直ちに使用を中止し、しばらくの間使用を控えてください。症状が現れた箇所以外への使用でも、同じ箇所に再発することがあります。
- 肌の異常(腫れ・かゆみ・赤み・かぶれなど)が現れたら直ちに使用を中止し、すみやかに医師に相談してください。放置すると、症状が長期化したり、悪化したりすることがあります。
- バンソウコウやパッチ本体の大きさほどの広い範囲に跡が残る場合があります。首・胸元・手足に貼付する際は、跡が残って困る箇所には使用しないでください。
- 同じ箇所への長時間の使用は避けてください。肌の異常の原因になる事があります。
- 1日の使用は、原則8時間を目安にしてください。なお、二の腕などのような肌の弱い箇所に使用する場合は、上記の半分以下の時間で使用してください。
- 同じ箇所への使用は、1日1回までにしてください。
- 剥がした後に、別の箇所へ貼る場合は、連続使用せず、剥がしてから1~2時間あけて使用してください。
- 長時間に渡り、同じ箇所に連続使用する場合は、肌の異常(腫れ、かゆみ、赤み、かぶれなど)が現れる可能性がありますので、使用時毎に肌の異常が無いか確認をしてからご使用ください。異常がみられる場合は、使用を中止してください。

### ■初めて使用する方へ

- 初回使用時は、下記の①②③の手順に従ってパッチテストを行ってください。
  - ① 二の腕の内側などのような、肌がやわらかく跡が残っても困らない箇所へ10分貼り付けてください。その後、1日間経過した様子を見てください。
  - ② 異常がなければ、①と同様に30分貼り付けてください。剥がした後、1日間経過した様子を見てください。
  - ③ 異常がなければ、①と同様に1時間貼り付けてください。剥がした後、1日間経過した様子を見てください。※初めから③の1時間のパッチテストを行うと、パッチテスト時に炎症などのリスクが大きくなります。※パッチテストは、肌の異常が絶対に起こらないことを保証するものではありません。※パッチテスト中でも、貼付箇所やその周辺に腫れ・かゆみ・赤み・かぶれなど肌の異常が現れた場合は、その時点で使用を中止してください。

### ■2回目以降のご使用の方へ

- パッチテストで異常が現れなかった方でも、使用中に異常が現れることがあります。使用中に違和感を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 同じ箇所に繰り返し貼付すると、肌が敏感になり、異常が出やすくなる場合があります。なるべく位置をずらして使用してください。

### ■その他の注意

- 運動など、身体を動かす時は使用しないでください。バンソウコウの収縮で障害が起きる場合があります。運動後のケア時に貼ると効果的です。
- 入浴・入水時には必ず剥がしてください。また、濡れた手でパッチ本体に触れたり、汗をかいたままの肌に貼付したり、口に入れたりしないでください。水に浸けると電流が強くなりすぎることがあります。
- 足の裏など、荷重のかかる箇所やこすれる箇所に使用しないでください。電極の消耗が早まり、繰り返し使用できる回数が減少する場合があります。
- 日の当たる箇所に使用すると、日光との反応で肌の異常が現れたり、日焼け跡が残ったりすることがあります。
- 化粧品や刺青・ボディペイントなどとの反応で、肌の異常が現れることがあります。
- 本商品裏材には、肌面への過度な圧迫を軽減する為、スポンジ材が使われています。使用時に、一部剥離によるテープ部への付着が起きる可能性がございますが、機能上は支障ありません。

## 取扱い上の注意

- 本製品は、体に貼付して使用するものです。それ以外の用途で使用しないでください。
- 本製品を分解・改造、無理に力を加えて折り曲げる・切断する行為など、一切行わないでください。
- 2枚のパッチ本体を保管する時は、背面(電極で無い黒い面)どうしを重ねてください。他の向きに重ねると相互に通電し、電極が劣化する場合があります。
- 小児の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光を避け、なるべく涼しい所に保管してください。
- 廃棄する際は、各自治体の指示に従ってください。

## 保守・点検に係る事項

- パッチ本体は約10回繰り返しご使用いただけます(貼付時間・体温・汗の状態・運動時のこすれなど、使用状況により異なります)。
- 安全に繰り返しご使用いただくために、使用する前にパッチ本体を清潔にしてください。場合によってはアルコール類で拭いてください。
- バンソウコウは、必ず1回ごとに交換してください。衛生面から、肌の異常を引き起こすことがあります。
- 使用を続けると、表面が変化しますので使用をやめ、新しい物に取り換えてください。そのまま使用を続けると、肌や体調に影響を及ぼす場合があります(下図)。
- 使用頻度により黒い台座部分が剥離する場合がありますが、問題ありません。

### ●使用前



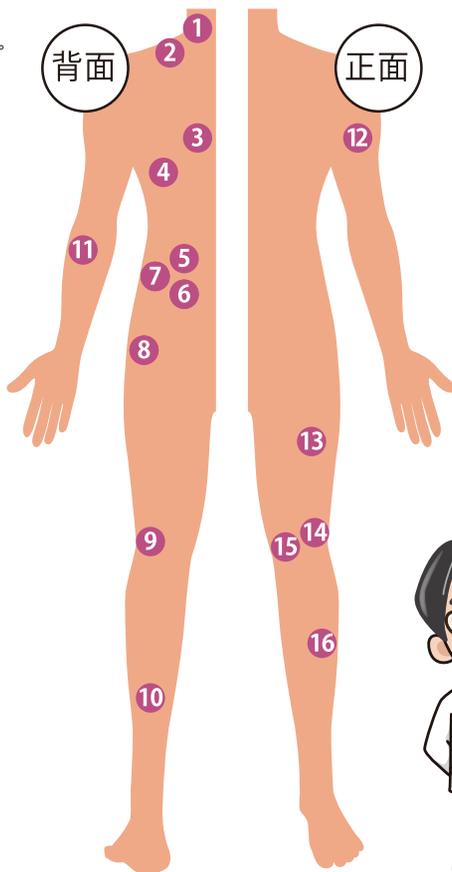
### ●表面が変化した状態(取り換え時期)



特許登録番号  
特許第6630858号  
特許第6503501号  
特許第6467076号

## トリガーポイント(貼る箇所)

- 1 首 2 肩 3 4 背中 5 6 7 腰 8 臀部、太もも 9 膝裏 10 脛裏  
11 12 腕 13 腿 14 15 膝 16 脛



## トリガーポイント

スポーツでの痛みは、一般的に筋肉の使いすぎによる疲労と言われています。痛みが出たら、筋肉をほぐして血行を良くすることが大切です。どこをほぐしたら良いかは、基本的には痛みの中心部ですが、痛みの部分を手で押しても響かなければ別の部位の場合もあります。関連する筋肉をたどった周囲を押して響く部位が「トリガーポイント」として処置をする有効な点です。



### Dr. ビッグバレー プロフィール

Dr. ビッグバレーこと 大谷素明先生  
カイロプラクター、鍼灸按摩マッサー  
ジ指任師。1973 年関西鍼灸専門学校  
卒業、1975 年東京教育大学(現  
筑波大学)教育学部理療科教員養成科  
卒業、1981 年米国アイオワ州ハー  
マー・カイロプラティック大学卒業、  
1983 年ホリスティックヘルス大谷治  
療院開業。東洋鍼灸専門学校講師。

製造販売元：コージンバイオ株式会社  
〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田 5-1-3  
発売元・問合せ先：のじ株式会社  
〒220-0004 横浜市西区北幸 2-8-19 横浜西口Kビル4F  
インフォメーションセンター：050-5509-8340  
<https://www.nonoji.jp>